

書誌情報の書き方

2019/12/19

0. 全般的な注意

- APA スタイルと呼ばれている書誌情報の書き方に準じる。
- 出版者などわからない項目がある場合には、**まなぶた Search** または CiNii で検索して、「詳細情報」を確認する。
- カンマ (,) /ピリオド(.) /ダッシュ(-) /括弧などの記号は、半角でも全角でもよいが必ず統一する。ダッシュ(-)はハイフン(-)とは異なることに注意する。また、カンマとピリオドの混用に注意する。

1. 本文における文献参照

- おもに以下の4つのパターンがある。
- パターン1～3においては、著者が2名以上の文献の場合は「(今津他, 1996)」のように筆頭著者に「他」または「ら」を加える。

パターン1 (一般的な? 方法)

例) 教師発達とは、「個人が教師を志望してから資格を取得して教職に就き、教職生活を積み重ねて退職するまでの間に、個人としての教師に生じた変容の過程」(今津, 1996, p. 79) と定義することができる。

パターン2 (引用した文献の著者にスポットをあてることもある)

例) 今津(1996)によれば、教師発達とは「個人が教師を志望してから資格を取得して教職に就き、教職生活を積み重ねて退職するまでの間に、個人としての教師に生じた変容の過程」のこととされる。

パターン3 (引用元を要約する場合。深く立ち入りたくないときに…)

例) …さらに近年では、まだ教師になっていない時期を含めて教師発達をトータルに考えるという立場もある(今津, 1996)。

パターン4 (文献名や出版年を本文中に明示することもある)

例) 教育社会学者の今津孝次郎は、1996年の著書『変動社会の教師教育』において、「教師発達」という語の定義をしている。

2. 論文末尾の参考文献リスト

- 書籍、雑誌論文、編著書の章や論文集の論文、行政文書・報告書、新聞記事、翻訳書など種類により書き方が異なる。
- 複数行にわたるときは、2行目以降を字下げ（インデント）する。

□ 書籍

著者名. (出版年). 書名. 出版地: 出版者.

ただし、出版地は省略してもよい。

今津孝次郎. (1996). 変動社会の教師教育. 名古屋市: 名古屋大学出版会.

または、今津孝次郎. (1996). 変動社会の教師教育. 名古屋大学出版会.

□ 雑誌論文

著者名. (出版年). 題目: 副題. 雑誌名, 巻(号), 開始ページ-最終ページ.

宇津野花陽, 岩崎香織. (2002). 日本家庭科教育学会誌掲載研究論文・口頭発表の動向: 1959年から1999年まで. 日本家庭科教育学会誌, 45(2), 162-171.

□ 編著書の章や論文集の論文 (=複数の著者が執筆した書籍の一部のこと)

著者名. (出版年). 論文題目: 副題. 編者名(編), 論文集名(pp. 開始ページ-最終ページ), 出版地: 出版者.

ただし、出版地は省略してもよい。

田結庄順子. (1996). 「労働力再生産」論と家庭科: 家庭科実践と教科論研究の先駆性. 田結庄順子(編), 戦後家庭科教育実践研究(pp. 170-190), 松戸市: 梓出版社.

□ 行政文書・報告書

発行者名. (発行年). 文書名・報告書名. URL (閲覧年月日).

ただし URL と閲覧年月日はウェブで閲覧した場合のみ示す。URL は省略しない完全な形で記す。

鹿児島県. (2017). 鹿児島県女性活躍推進計画(平成 29 年 3 月).

[https://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-](https://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-kankyo/danjokyoudou/joseikatuyaku/documents/58357_20181203162613-1.pdf)

[kankyo/danjokyoudou/joseikatuyaku/documents/58357_20181203162613-1.pdf](https://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-kankyo/danjokyoudou/joseikatuyaku/documents/58357_20181203162613-1.pdf) (2019 年 12 月 13 日最終アクセス).

□ 新聞記事

記者名. 新聞名. (公開年月日). 記事見出し. 新聞名, ページ.

ただし記者名が不明の場合は新聞名を記す。ウェブサイトの場合は末尾の「新聞名, ページ」のかわりに「URL (閲覧年月日)」を記す。

緒方隆. (2019 年 12 月 4 日). 多様性認める社会訴え：LGBT 当事者 市議会傍聴で思い語る. 南日本新聞, 13 面.

弘前新聞. (2019 年 12 月 1 日). 弘前で児童生徒の家庭科作品展.

<https://www.47news.jp/4272831.html> (2019 年 12 月 13 日最終アクセス).

□ 翻訳書

原著者英語名. (原書の出版年). 書名. 原書の出版地: 原書の出版者. (原著者カナ名. 訳者名(訳). (訳書の出版年). 訳書の書名. 訳書の出版地: 訳書の出版者).

ただし、出版地は省略してもよい。

Darling, Carol A., Cassidy, Dawn, & Powell, Lane H. (2014). Family life education: working with families across the lifespan. (3rd ed.). IL: Waveland Press. (キャロル・A・ダーリン, ドーン・キャシディ, レイン・パウエル. 倉元綾子・黒川衣代(訳). (2019). 家族生活教育：人の一生と家族. 鹿児島市: 南方新社).

□ 上記にないものは「APA スタイル 引用 日本語 ○○」(○○に引用する文献の種類が入る) などで検索するしかない。

(瀬川 朗)